

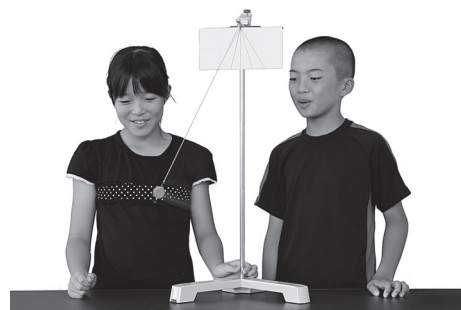


5 年

1.ふりこの運動

1. おもりが1往復する時間を調べた。次の問いに答えなさい。 **知識** (各5点)

(1) おもりをひもでつるしてゆらすと、しばらくの間、左右にふれ続ける。このような動きをするものを何というか。 (ふりこ)



(2) おもりが1往復する時間は、次の場合どうなるか。正しいものに○を書きなさい。

①おもりが重くなったとき

(短くなる ・ 変わらない ・ 長くなる)

②おもりが軽くなったとき

(短くなる ・ 変わらない ・ 長くなる)

③(1)の長さが長くなったとき

(短くなる ・ 変わらない ・ 長くなる)

④(1)の長さが短くなったとき

(短くなる ・ 変わらない ・ 長くなる)

⑤ふれはばが大きくなったとき

(短くなる ・ 変わらない ・ 長くなる)

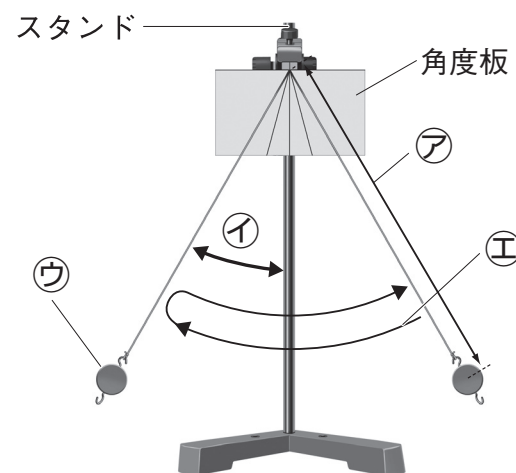
⑥ふれはばが小さくなったとき

(短くなる ・ 変わらない ・ 長くなる)

氏 名

組

2. おもりが1往復する時間が、何に関係しているのか調べた。次の問いに答えなさい。 **技能** (各5点)



・ふれはば
・おもりの重さ
・1往復
・ふりこの長さ

(1) 上の図の①～④のそれぞれの名前を□から選んで書きなさい。

①(ふりこの長さ) ②(ふれはば)

③(おもりの重さ) ④(1往復)

(2) おもりの重さを変えて実験するとき、そろえる条件は何か。2つ答えなさい。(各5点)

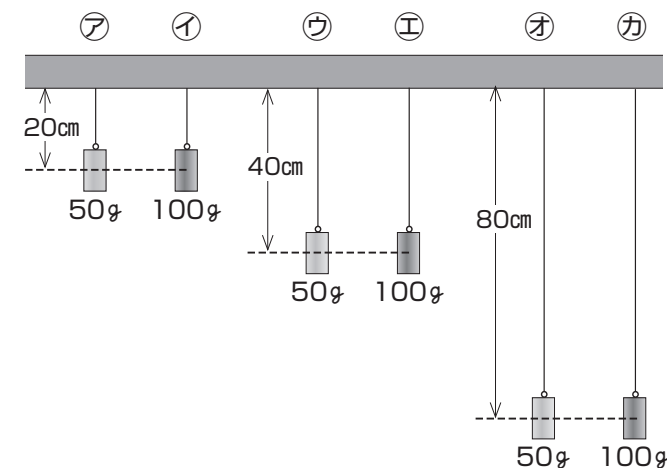
(ふりこの長さ と ふれはば)

(3) 1往復の時間はどのように求めたらよいか。

() に当てはまる数字を書きなさい。

10 往復したときの時間を計り、(10) でわり、1 往復の時間を求める。

3. 下の図のように①～④のようなふりこで実験をした。次の問いに答えなさい。 **思考・判断・表現** (各5点)



(1) ①と②のふりこを使って、おもりが1往復する時間を調べた。どんな条件を調べたことになるか。

(おもりの重さ)

(2) (1)と同じ条件を調べるには、ほかにどんな組み合わせがあるか。①～④の中から2組選びなさい。

(③ と ④) (① と ②)

(3) ①と③のふりこを使って、おもりが1往復する時間を調べた。どんな条件を調べたことになるか。

(ふりこの長さ)

(4) ①～④の中で、1往復する時間が一番短いのはどれか。2つ選びなさい。

(① と ②)

(5) ①～④の中で、1往復する時間が一番長いのはどれか。2つ選びなさい。

(③ と ④)



5 年

2. 種子の発芽と成長

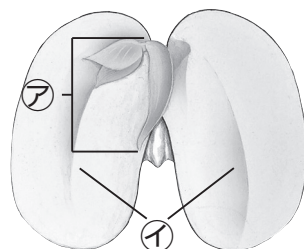
1. インゲンマメの種子のつくりを調べた。次の問いに答えなさい。 **知識** (各5点)

(1) ㊦の名前を書きなさい。

(子葉)

(2) 根・くき・葉になる部分は、
㊦と㊩のどちらか。

(㊦)



2. インゲンマメの種子の中の養分を調べた。次の問いに答えなさい。 **知識** (各5点)



㊦発芽する前の種子



㊩芽や根がのびたころの子葉

(1) ㊦と㊩にでんぷんがふくまれているかどうか調べるためには、どんな薬品を使ったらよいか。

(ヨウ素液)

(2) ㊦と㊩を(1)にひたすと、それぞれの色はどうなるか。

㊦(こい青むらさき色になる)

㊩(ほとんど色は変わらない)

(3) インゲンマメの種子にふくまれている養分は何か。

(でんぷん)

(4) 種子にふくまれている養分は、何に使われたか。

(発 芽)

3. 種子が発芽する条件について調べた。次の問いに答えなさい。 **技能** (各5点)

㊦しめさせた土にまく



㊧㊦と同じものを冷蔵庫に入れる



㊩かわいた土にまく



㊪水にしずめふたをする



(1) 発芽に水が必要かどうか調べる。

① ㊦と、㊩～㊪のうち、どれを調べればよいか。

㊦ と (㊩)

② そろえる条件は、何か。

(水以外の条件(温度・日光・空気 等))

(2) 発芽に空気が必要かどうか調べる。

① ㊦と、㊩～㊪のうち、どれを調べればよいか。

㊦ と (㊪)

② そろえる条件は、何か。

(空気以外の条件(温度・日光・水 等))

(3) 発芽に適切な温度が必要かどうか調べる。

① ㊦と、㊩～㊪のうち、どれを調べればよいか。

㊦ と (㊧)

② そろえる条件は、何か。

(温度以外の条件(明るさ・日光・水 等))

(4) 結果から、発芽に必要な条件は何だといえるか。
3つ書きなさい。

(水 空気 適当な温度)

4. インゲンマメの成長するための条件について調べた。次の問いに答えなさい。 **思考・判断・表現** (各問6点)



㊩



㊪



(1) ㊦と㊩の1週間後の育ち方を比べる。

① 調べる条件とそろえる条件は何か。

・調べる条件 (日 光)

・そろえる条件 (日光以外の条件(肥料))

② 1週間後の結果はどうなったか。

日光を当てたものは葉が多く、葉の緑色もこい。日光に当てないものは葉が黄緑色になって元気がない。等

(2) ㊦と㊪の1週間後の育ち方を比べる。

① 調べる条件とそろえる条件は何か。

・調べる条件 (肥 料)

・そろえる条件 (肥料以外の条件 (日光))

② 1週間後の結果はどうなったか。

肥料をあたえたものは葉が多く、葉の緑色もこい。肥料をあたえないものは葉の数が少なく、大きさも小さい等

(3) 日光が必要かどうかを調べるために㊩と㊪を選んだ。正しい実験にするためにはどうすればよいか。

㊪にも肥料をあたえる。
(日光以外の条件をそろえる)



5 年

3. 魚のたんじょう

1. メダカの観察をした。次の問いに答えなさい。

知識 (各3点)

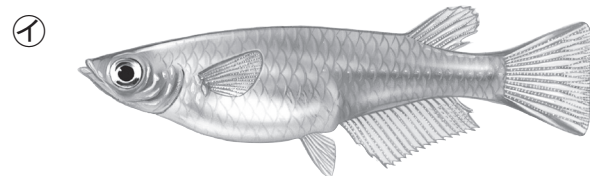
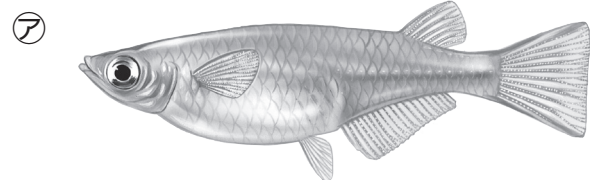
(1) メダカのめすとおすの見分け方について、正しいものには○を、まちがっているものには×をつけなさい。

(×) セビれに切れこみがあるのはめすである。

(○) おすのしりびれは、平行四辺形に近い形をしている。

(○) めすのほうがおすよりもはらがふくれている。

(2) 下の㉗, ㉘は、どちらがおすで、どちらがめすか書きなさい。



㉗ (め す) ㉘ (お す)

(3) 次の文の () の中に当てはまる言葉を、㉗～㉘の中から選び、記号で答えなさい。

(㉘) が産んだたまごは、(㉗) が出した精子といっしょになる(受精する)と

(㉘) となり、その大きさは、直径約 (㉗) mmである。

㉗ 1 ㉘ 0.1 ㉙ 受精卵 ㉚ 10
㉛ おす ㉜ めす

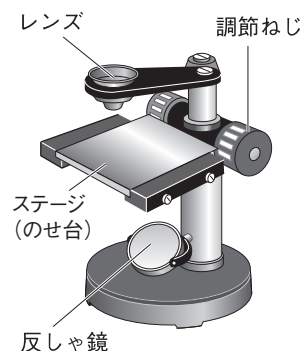
2. メダカのたまごの観察をした。次の問いに答えなさい。

技能 (各4点)

(1) 右の観察器具の名前は何というか。

(かいぼうけんび鏡)

(2) 右の実験器具の使い方、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きなさい。



(○) 日光が直接当たらない、明るいところに置く。

(○) レンズをのぞきながら反しや鏡の向きを変え、明るく見えるようにする。

(○) 観察するものをステージに置き、調節ねじでレンズを上げ下げしてよく見えるようにする。

(×) 調節ねじを回すときは、片手で行う。

3. メダカの飼い方について、正しいものには○を、まちがっているものには×をつけなさい。

技能 (各4点)

(×) 水そうは、直接日光が当たるところに置く。

(○) 水そうの中には、水草を入れる。

(×) 水そうには、水道水を直接入れる。

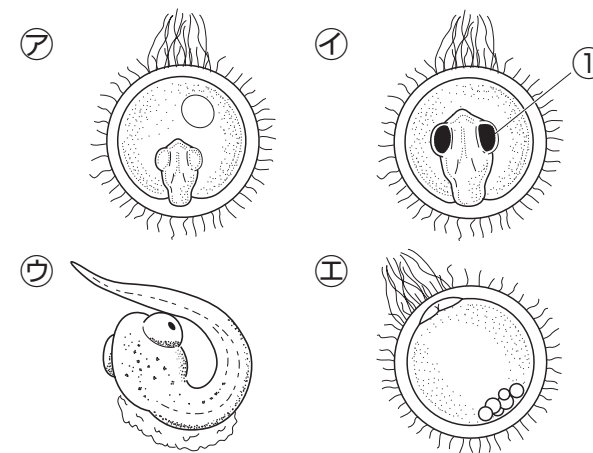
(○) 水そうには、くみ置き水道水を入れる。

(○) えさは、食べ残しが出ない程度の量を、毎日2～3回あたえる。

4. 下の図は、メダカのたまごの成長の様子である。次の問いに答えなさい。

思考・判断・表現 (各問6点)

(1) メダカのたまごが成長する順に、記号を書きなさい。



(㉙) → (㉗) → (㉘) → (㉚)

(2) 上の図㉘の①の部分は、何というか。

(目)

(3) およそ何日くらいたつと、たまごのまくを破って、メダカがかえるか。 およそ (11) 日

5. たまごからかえったばかりの子メダカの成長の様子を調べた。次の問いに答えなさい。

思考・判断・表現 (9点)

(1) 子メダカのはらがふくらんでいるのは、なぜか。

たまごの中で、育つときの養分の残りを
もっているから等

(2) 数日たつと、このふくらみはどうなるか。

思考・判断・表現 (6点)

(なくなる)



5 年

●台風の接近

1. 台風について、() の中に当てはまる言葉を㊦～㊫の中から選び、記号で答えなさい。

知識 (各5点)

- (1) 台風は、日本の (㊦) の方で発生し、
(㊫) へと動くことが多い。
- (2) 台風が近づくと、広い地いきで (㊩) や
(㊵) が強くなり、各地に大きなひ害をもたらすことがある。
- (3) 台風が接近したときには、(㊦) などによって台風の位置を知り、十分に注意する必要がある。

㊦気象情報 ㊩雨 ㊵風 ㊫東
㊦西 ㊦南 ㊫北

2. 台風について、次の問いに答えなさい。

知識 (各5点)

- (1) 台風が日本に近づくことが多いのはいつごろか、
当てはまるものに○を書きなさい。
- () 冬から春の時期
- (○) 夏から秋の時期
- () 秋から冬の時期
- (2) 台風が近づくと、雨の量や風の強さはどう変わるか書きなさい。
- ・雨の量 (増える)
- ・風の強さ (強くなる)

氏 名

組

3. 台風のひ害には、どのようなものがあるか。台風のときの雨の量や風の強さから考え、それぞれ書きなさい。 思考・判断・表現 (各10点)

・雨の量 (大雨により、川があふれ、土地が水びたしになる。等)

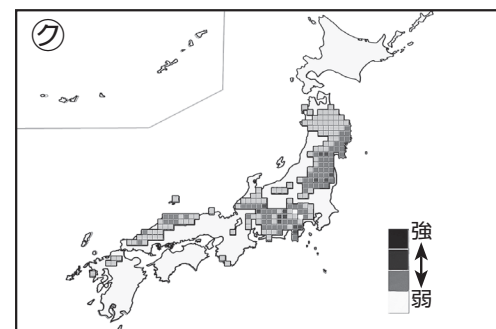
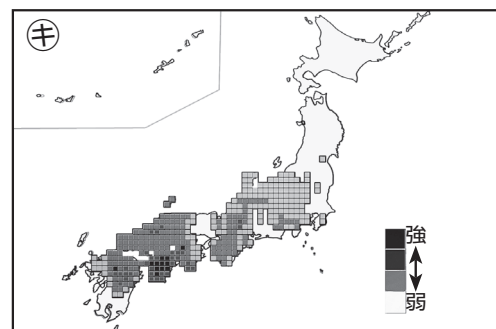
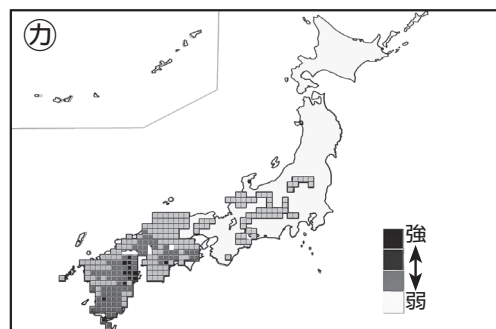
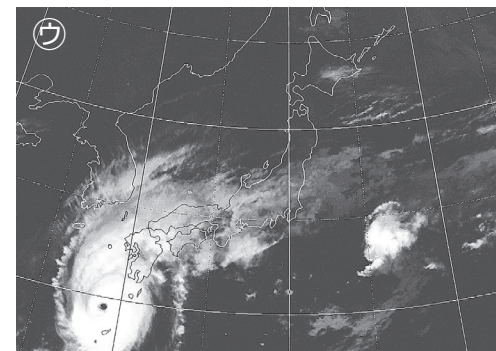
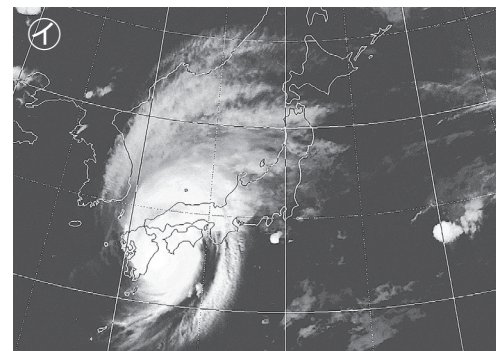
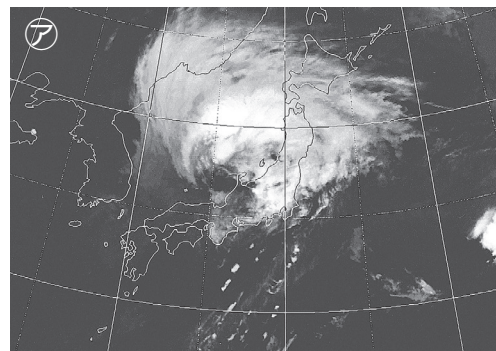
・風の強さ (強い風によって、木や建物がたおされる。等)

4. 下の写真は、台風が接近したときの日本付近の雲画像(上)とアメダスのこう雨情報(下)である。次の問いに答えなさい。 思考・判断・表現 (各10点)

(1) 雲画像㊦～㊵を早い時間から順に記号を書きなさい。 (㊵) → (㊩) → (㊦)

(2) アメダスのこう雨情報㊦～㊫を(1)の雲画像に合うよう順に記号を書きなさい。

(㊦) → (㊫) → (㊫)



知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合 計
/40	/20	/40	/100

5. 台風が接近したときに、必要な情報を集めるにはどのような方法があるか。2つ書きなさい。 技能 (各10点)

(新聞、テレビ、ラジオ、インターネット)

(などの気象情報 等)

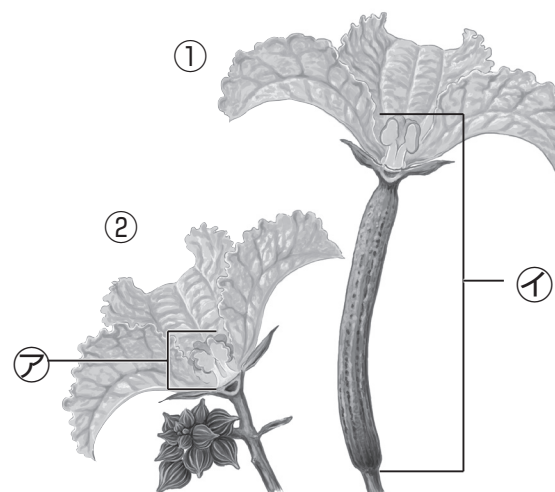


5 年

4.実や種子の作り方

1. ヘチマの花の様子を調べた。次の問いに答えなさい。

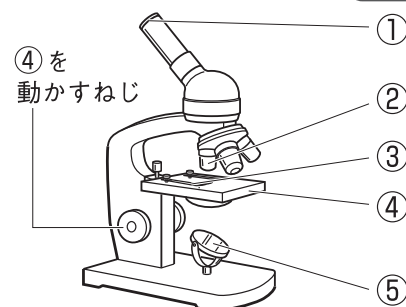
知識 (各4点)



- (1) ①と②は、それぞれ、おばなとめばなのどちらか。
① (めばな)
② (おばな)
- (2) アと①の部分は、それぞれ、何というか。
ア (おしべ)
① (めしべ)
- (3) アの先には、何がついているか。
(花粉)
- (4) ①の先は、さわるとどうなっているか。
(ねばねばしている)
- (5) 実ができるためには、①の先に何がつくことが必要か。
(花粉)
- (6) (5)のことを何というか。
(受粉)
- (7) 実になるのは、アと①のどちらか。○をつけなさい。
また、実の中には、何ができるか。
[ア ・ ①] (種子)

2. けんび鏡の使い方について、次の問いに答えなさい。

技能 (各2点)

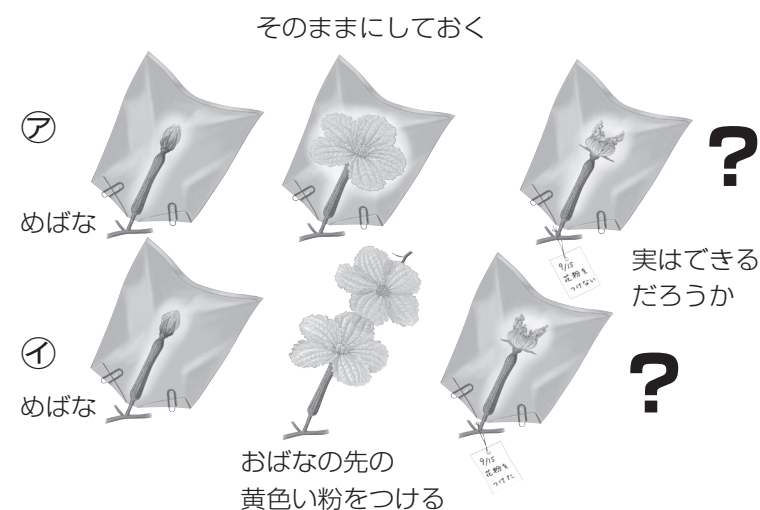


- (1) 図の①～⑤のそれぞれの部分の名前を書きなさい。
① (接眼レンズ)
② (対物レンズ)
③ (クリップ(留め金))
④ (ステージ(のせ台))
⑤ (反しゃ鏡)
- (2) けんび鏡の使い方について、正しいものには○、まちがっているものには×を書きなさい。
- 技能 (各4点)
- (×) けんび鏡は、直接日光の当たる明るい場所へ置く。
- (○) 反しゃ鏡を動かして、見ている部分の全体が明るく見えるようにする。
- (○) ステージにプレパラートをのせ、クリップでおさえる。
- (×) 接眼レンズをのぞきながら調節ねじを回して、対物レンズとプレパラートの間をできるだけ近づける。
- (○) 接眼レンズをのぞきながら調節ねじを回して対物レンズとプレパラートの間をはなしていき、はっきり見えるところで止める。
- (○) はじめは低い倍率で観察する。

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/40	/34	/26	/100

3. ヘチマの実の作り方を調べた。次の問いに答えなさい。

思考・判断・表現



- (1) アと①は、それぞれ、しぼんだ後、どうなるか。
(各5点)
ア (茶色くなり、落ちてしまう)
① (実になる)
- (2) アと①で、つぼみの時にふくろをかぶせるのはなぜか。
(8点)
- こん虫などによってめしべの先におしべの花粉がつくことがないようにするため 等
- (3) この実験から、どのようなことがわかるか。
(8点)
- 実ができるためには、めしべの先におしべの花粉がつくことが必要である 等



5 年

5. 雲と天気の変化

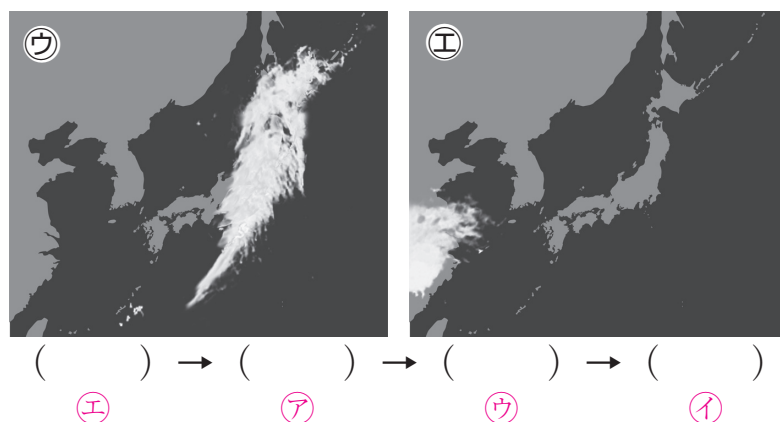
1. 次の文は、天気の変化について書いている。
() に正しい言葉を書きなさい。

知 識 (各 5 点)

- ・実際の空の様子やアメダスや雲画像などから、秋の天気は、おおよそ (西) から、(東) へと移っていくといえる。
- ・晴れとくもりの区別は、目で見た空全体の広さを (10) としたときの (雲) の量によって決める。

2. 下の図は、雲画像を 12 時間おきに調べたものである。早い時間から順に記号を書きなさい。

知 識 (10 点)



() → () → () → ()
(エ) (ア) (ウ) (イ)

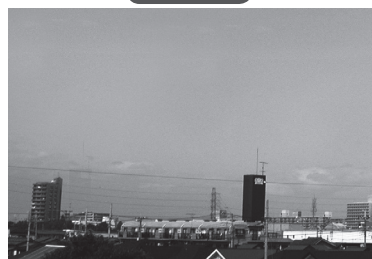
3. 空全体の雲の量が次の場合、その天気を何と
いうか答えなさい。

技 能 (各 5 点)



- (1) 空全体の広さを 10 としたとき、雲の量が 4 くらいのとき

(晴れ)



- (2) 空に雲が一つも見られないとき

(晴れ)



- (3) 空の全てを雲がおおっているとき

(くもり)



- (4) 空全体の広さを 10 としたとき、雲の量が 7 くらいのとき

(晴れ)

4. 次の文は、天気を予想する手がかりについて書いている。() に当てはまる言葉を書きなさい。

技 能 (各 5 点)

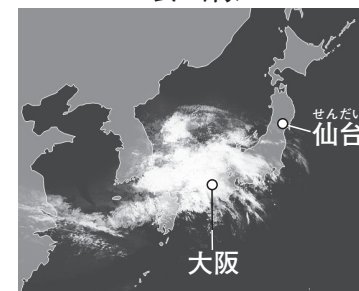
- (1) 天気を予想するときは、住んでいる地いきよりも
(西) の地いきの天気の様子の手がかりになる。
- (2) 現在、その地いきに見られる (雲) の様子や種類なども、天気の変化を予想する手がかりになる。

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合 計
/30	/30	/40	/100

5. 次の雲画像とアメダスのこう雨情報を見て、
問題に答えなさい。

思考・判断・表現 (各 6 点)

雲画像



アメダスのこう雨情報



- (1) この日の仙台と大阪の天気を答えなさい。

仙台 (晴れ) 大阪 (雨)

- (2) 雲画像の白い固まりは、何を表しているか。

(雲)

- (3) この画像の次の日、仙台の天気はどのように予想することができるか。また、なぜそのように予想したか。

予想 (雨またはくもり)

理由 (仙台より西の地いきで雲があるから)

6. 「秋のよいやけかまをとげ」ということわざがある。その意味について、() に当てはまる言葉を書きなさい。

思考・判断・表現 (各 2 点)

よいやけ (夕焼け) がきれいに見えるのは、(西) の方角に (雲) がないからである。

天気は、(西) から (東) に変わっていくので、夕焼けがきれいに見えるときは、次の日の天気は (晴れ) るから、いねかりに備えるという意味である。



5 年

6. 流れる水のはたらき

1. 流れる水のはたらきについて、次の問いに答えなさい。

知識 (各3点)

(1) 流れる水のはたらきを3つ書きなさい。

順不同。㊦(しん食)

※(2),(4)の答えは、記号と対応していれば正解とする。㊧(運ばん)

㊨(たい積)

(2) (1)で答えた㊦～㊨の中で、水の量が多いときほど大きくなるはたらきは何か。記号で2つ書きなさい。

(1)の答えと対応させる (㊦ と ㊧)

(3) (2)で答えたはたらきは、水の量が多いときのほかに、水の流れがどのようなときに大きくなるか。

(速いとき)

(4) ㊦～㊨の中で、流れがゆるやかな所で大きくなるはたらきは何か。記号で1つ書きなさい。

(1)の答えと対応させる (㊨)

2. 川が曲がって流れている所について、[]の中のから正しい言葉を選びなさい。

知識 (各3点)

(1) 川が曲がって流れている所では、外側の方が流れが速い・ゆるやかな] ために、岸はしん食されて [川原 がけ] になっている。

(2) 川の内側では、流れが [速い・ゆるやかな] ため、上流から運ばんされた小石やすながたい積して、川原・がけ] になっている。

氏 名

組

3. インターネットを使って、川の様子を調べた。正しいものには○を、まちがっているものには×をつけましょう。

技能 (各5点)

(○) インターネットの地図の航空写真で、調べたい場所をかく大して調べる。

(×) 周りの様子を見ることができる場合でも、川の様子だけ調べる。

(×) 県内のできるだけ小さな川が、調べやすい。

(○) 山の中では、周りの様子を見ることのできない場所もある。

4. 川が曲がっている所を観察した。次の問いに答えなさい。

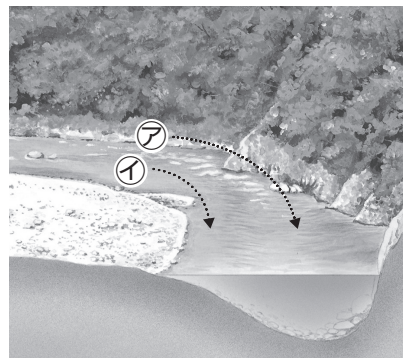
知識 (各5点)

(1) 流れが速いのは、㊦と㊧のどちらか。

(㊦)

(2) 川底が深いのは、㊦と㊧のどちらか。

(㊦)



5. 川の様子を調べた。次の様子に合う場所を、下の㊦～㊨の中から選び、記号で答えなさい。

思考・判断・表現 (各5点)

(1) 川はばはせまく、深い谷になっている。 (㊦)

(2) 川はばは、とても広くなり、流れもかなりゆるやかになる。 (㊨)

(3) ごつごつした大きな石が多い。 (㊦)

(4) 曲がっている所では、内側に小石やすなの川原が広がり、外側はがけになっている。 (㊧)

(5) 川底や川原には、運ばれてきた土やすなどが積もる。 (㊨)

(6) 流れが速く、川底をけずり、石などを運ぶはたらきが大きい。 (㊦)

㊦ 山の中を流れる川 ㊧ 山から平地に出てきた川
㊨ 海にそそぐあたりの川

6. 川の水による災害を防ぐために、どのようなくふうがされているか、目的と合わせて2つずつ書きなさい。

思考・判断・表現 (各5点)

目的とくふう、併せて5点ずつ

目 的	くふう
水の力を弱くする	ブロックをおく
川岸がしん食されるのを防ぐ	コンクリートのてい防にする。



5 年

7.電流のはたらき

1. 下の文の㉑～㉒に当てはまる言葉を書きなさい。
知 識 (各3点)

(1) 導線を同じ向きに何回もまいたものを(㉑)という。

㉑の中に鉄のしんを入れたものを(㉒)という。

(2) ㉒に、(㉓)を流すと、磁石と同じように鉄を引きつける。しかし、㉓を切ると磁石のはたらきはなくなる。

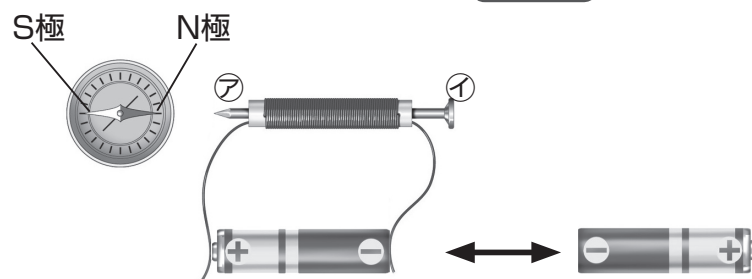
(3) ㉒には、(㉔)極と(㉕)極があり、㉓の向きが変わると、(㉖)の働きも変わる。

㉑(コイル) ㉒(電磁石)

㉓(電流) ㉔(N (S))

㉕(S (N)) ㉖(極)

2. 電磁石に方位磁針を下の図のように近づけてみた。次の問いに答えなさい。
知 識 (各問6点)



(1) 方位磁針が、図のように止まった。㉑、㉒は、それぞれ何極になっているか。

㉑(S)極 ㉒(N)極

(2) 次にかん電池の+極と-極を入れかえてつなぐと、電磁石の極はどうなるか。

㉑(N)極 ㉒(S)極

氏 名

組

3. 検流計について、()に当てはまる言葉を㉑～㉒から選んで記号で答えなさい。
技 能 (各3点)

(1) 検流計を使うと、(㉑)を流れる(㉒)の大きさを調べることができる。

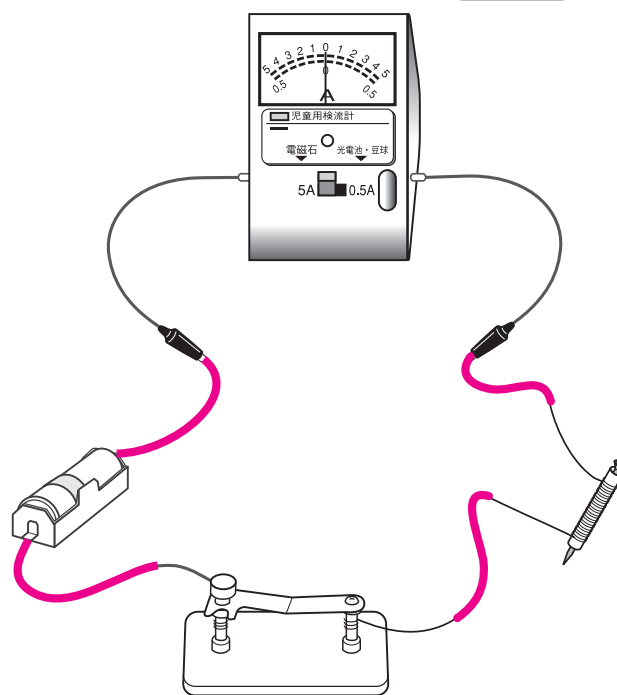
(2) 検流計を使うときは、検流計、かん電池、(㉓)、スイッチを(㉔)のようにつなぐ。

(3) 切りかえスイッチは(㉕)の方にしてつなぎ、はりのふれが小さいときは(㉖)の方に切りかえる。

㉑ 電 流 ㉒ 5A(電磁石) ㉓ 回 路

㉔ 1つの輪 ㉕ 電磁石 ㉖ 0.5A(光電池・豆球)

4. 検流計を使って、電磁石に流れる電流の強さを調べる実験をした。下の図に線を書き入れて、正しい回路を作りなさい。
技 能 (12点)



5. 電磁石を強くする方法について、次の問いに答えなさい。
思考・判断・表現

(1) 電磁石を強くするには、どんな方法があるか。2つ書きなさい。
(各5点)

方法① (コイルに流れる電流を強くする)

方法② (コイルのまき数を多くする)

(2) (1)で書いた「方法①」で、電磁石が強くなるかどうか調べるためには、調べる条件とそろえる条件はどうしたらよいか書きなさい。
(5点)

調べる条件	電流の強さ
そろえる条件	コイルのまき数

(3) (1)で書いた「方法②」で、電磁石が強くなるかどうか調べるためには、調べる条件とそろえる条件はどうしたらよいか書きなさい。
(5点)

調べる条件	コイルのまき数
そろえる条件	電流の強さ

(1)で①②を逆に書いた場合、(2)と(3)の解答は逆になる。

6. 電磁石の性質で、ぼう磁石と似ている所とちがう所をそれぞれ2つ書きなさい。
思考・判断・表現 (各5点)

・ 似ている所

(鉄を引きつける)

(N極とS極がある)

・ ちがう所

(・電流が流れたときだけ磁石のはたらきがある)

(・磁石の強さを換えられる)

(・電流の向きを変えると極の働きも変わる 等)



5 年

8.もののとけ方

1. 食塩やミョウバンを水に入れたときの様子を調べた。次の問いに答えなさい。

知識 (各3点)

- (1) 食塩やミョウバンを水に入れ、それらのつぶが見えなくなることを何というか。また、その液を何というか。

(水にとけた)

(水溶液)

- (2) 決まった量の水にとける食塩やミョウバンの量には、限りがあるか。(ある)

- (3) 決まった量の水にとける食塩とミョウバンの量にはちがいがあるか。(ある)

- (4) 水の量をふやすと、食塩やミョウバンの水にとける量にちがいはあるか。

(どちらも増える)

- (5) 水温を上げると、食塩やミョウバンの水にとける量にちがいはあるか。

(ミョウバンは増える。食塩はほとんど変わらない。)

- (6) 水にとけきれない食塩などのつぶは、ろ紙でこして取り出すことができる。これを何というか。

(ろ過)

- (7) 50 gの水に、5 gの食塩をとかした。できた液は何 g か。(55 g)

- (8) 食塩が水にとける前と後の重さについての関係を式に表しなさい。

$$\left(\text{水の重さ} \right) + \left(\text{食塩の重さ} \right) = \text{食塩水の重さ}$$


2. 決まった量の水に、食塩がどのくらいとけるか調べた。次の問いに答えなさい。 技能

- (1) 水の量を正しく量り取る㊦の名前を書きなさい。(6点)

(メスシリンダー)

- (2) ㊦の使い方について、[]の中のどちらか正しい言葉を選んで、○を書きなさい。(各3点)

- ①量り取ろうとする体積よりも、

[多め・少なめ]に入れる。

- ②足りない分は、[スポイト・

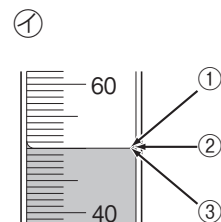
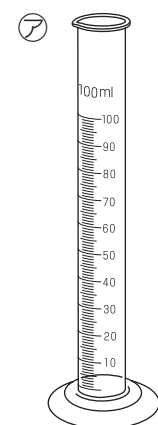
ビーカー]でつぎたす。

- ③目もりを読むときは、①の

[①・②・③]から読む。

- ④目もりを読むときは、液面の

[もり上がった部分・へこんだ部分]を読む。



- (3) 食塩を水にとかすとき、正しい方法に4つ○を書きなさい。(各3点)

()食塩は、さじで山もり1ぱいずつ入れる。

()とけると予想した量を一度に入れる。

(○)食塩は、さじですりきり1ぱいずつ入れる。

(○)食塩を入れたら、よくかき混ぜる。

(○)水の温度を測っておく。

()水の温度を測る必要はない。

(○)できた液は、後の実験で使用するので、ラップでふたをしておく。

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/30	/30	/40	/100

3. 湯で温めたミョウバンの液を湯から出し、しばらく置いて、その様子を調べた。次の問いに答えなさい。 思考・判断・表現 (各8点)

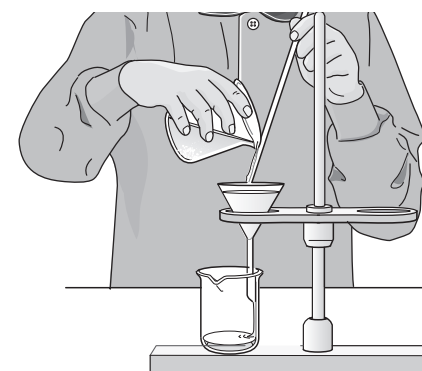
- (1) ビーカーの底には、何が出てくるか。

(ミョウバンのつぶ)

- (2) (1)は、どうして出てきたのか。

温度が下がり、その温度ではとけきれなくなったミョウバンが出てくる等

4. ミョウバンのとけている液をろ紙でこした。次の問いに答えなさい。 思考・判断・表現 (各8点)



- (1) こしとった後の液には、ミョウバンはとけているか。

(とけている)

- (2) こしとった後の液に、ミョウバンがとけているかどうかたしかめるためには、どのようにしたらよいか。2つ書きなさい。

氷水で冷やす(温度を下げる)

熱して水をじょう発させる



5 年

9.人のたんじょう

1. 人のたんじょうについての次の文の中の()に当てはまる言葉を、下の㉖～㉙の中から選び、記号で答えなさい。 **知識** (各3点)

(1) あかちゃんがたんじょうするために、女性の体内でつくられた ① (㉖) が、男性の体内でつくられた ② (㉙) といっしょになることを ③ (㉗) という。

(③) した、(①) を ④ (㉘) という。

(2) (④) の大きさは、わずか ⑤ (㉚) mmである。ここから、人の命は始まる。

(3) (④) は、母親の体内の ⑥ (㉛) の中で成長し、⑦ (㉜) になる。

約 ⑧ (㉝) 日間、⑦は母親の体内で育てられた後、ようやくたんじょうする。

(4) ⑦ は、母親の体内で育つための養分を、

⑨ (㉞) とつながっている、⑩ (㉟) を通して得ている。

㉖卵(卵子) ㉗種 ㉙精子

㉛めしべ ㉜おしべ ㉝受精

㉞受精卵 ㉟実 ㊱0.1

㊲1 ㊳子宮 ㊴たい児

㊵羊水 ㊶子葉 ㊷180 ㊸270

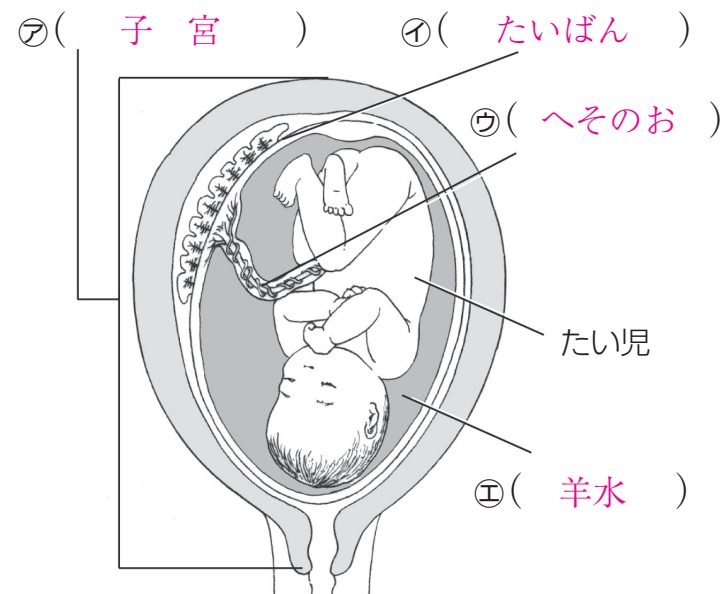
㊹360 ㊺たいばん ㊻へそのお

氏 名

組

2. 下の図は、母親の体内でのたい児の様子である。

(1) 図の㉖～㉟の部分の名前を()の中に書きなさい。 **知識** (各3点)



(2) 母親とたい児は、体内でどのようにつながっているか。()に㉖～㉟を書きなさい。 **知識** (各4点)

母親-(㉗)-(㉙)-たい児

(3) たい児があかちゃんとしてたんじょうするときの身長と体重は、それぞれどれくらいか。 **知識** (各3点)

体重(3)kg 身長(50)cm

(4) たい児が人らしい形になっていくのは、約何週目か。 **知識** (4点)

(14)週目

知識

思考・判断・表現

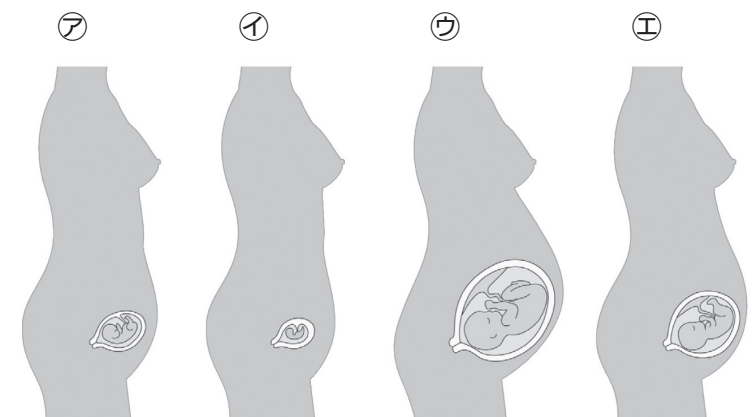
合 計

/60

/40

/100

3. 下の図は、たい児が成長していく様子である。㉖～㉟は、それぞれ受精から何週目か。下の表に書きなさい。 **思考・判断・表現** (すべて正解で10点)



日 数	4週目	14週目	25週目	38週目
記 号	㉖	㉗	㉙	㉛

4. 母親のおなかの中にいるたい児について、次の問いに答えなさい。 **思考・判断・表現** (各15点)

(1) 母親の体内でたい児は、育つための養分をどのようにして得ているか。

(たいばんにつながっているへそのおを通して母親から受け取る 等)

(2) 母親の体内でたい児は、いらなくなったものをどうしているか。

(へそのおを通して母親の体にもどしている。 等)